



市会議員(中原区) 徳竹きよし 市会議員(中原区) 市古てるみ 市会議員(幸区) ちくま幸一 市会議員(川崎区) 佐野よしあき
 市会議員(多摩区) 井口 まみ 市会議員(宮前区) 石川けんじ 市会議員(高津区) 石田 和子 市会議員(高津区) 西村 英二
 市政対策委員長(麻生区) 勝又みつえ 前市会議員(多摩区) 齊藤たかし 前市会議員(幸区) 西尾りえ子 前市会議員(川崎区) 宮原 春夫

2006年 子育てでも福祉も 安心してできる川崎へ

「阿部氏は必ずしも磐石といえない二期目への船出となった」朝日「05年10月25日付」岡本氏は「かなり善戦との見方が多い」読売「同日」。昨年10月の市長選で、共産党が推薦した岡本一氏が、オール与党(自民、公明、民主など)のおす現職市長との

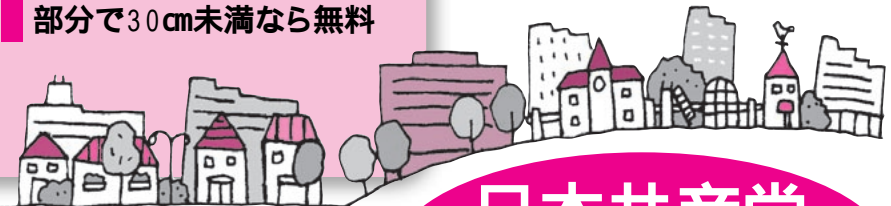
一騎打ちで4割近く得票した結果に、おどろきが広がりました。福祉を切り捨て、子育て支援をおさなりにしてきた市長への怒りと批判が大きかったのではないのでしょうか。あまりの批判の強さに阿部市長は、「私の改革は福祉を充実するための改

2006年 子育てでも福祉も 安心してできる川崎へ

力をあわせ ましょう

市長選後の市議会での市民の願いが前進しました

- 子どもの医療費無料化が06年度中に就学前まで拡大へ
- 私立幼稚園の保育料補助増額が第一子も対象に
- ぜんそく患者医療費助成06年度中に全市域に拡大へ
- 障害者バス無料乗車証(券)存続へ 陳情が全会一致で
- 小学1年生の35人以下学級07年度までに全校実施へ
- 私学助成の拡充 求める意見書を全会一致で採択
- 06年1月から小物金属の収集は、柄・取っ手を除く部分で30cm未満なら無料



日本共産党 川崎市議団

耐震偽装マンション

川崎でも相次ぎ発覚



国土交通省と交渉 国土交通省に安全・救済策を求める共産党。左端は佐野議員・川崎市議会まちづくり委員長(12月22日)

「官から民へ」の無責任制度がおおもとに...

確認検査を民間に開放した98年の建築基準法「改悪」

原因説明、再発防止など 国への意見書を全会一致で採択

12月市議会では、耐震偽装マンション問題で、居住者の支援体制の確立や自治体負担の軽減、原因の徹底説明、建築確認検査制度の見直しなど再発防止策を国に強く求める意見書を全会一致で採択しました。

今回の事件は、確認検査を民間開放した建築基準法の改悪(98年)と市条例「改正」が、問題のおおもとにあります。このとき、検査会社間の競争が激化して手抜き検査がおこなわれる危険性を指摘し、国会でも市議会でも反対したのは共産党だけでした。事件にかかわった企業などの責任がきびしく断罪されるのは当然ですが、「安全より利益」「民間まかせ」の無責任制度をつくらせてきた政治の責任が問われているのではないのでしょうか。

当初から危険性を指摘し反対したのは共産党だけ

居住者の安全・救済策をもとめて行動 共産党市議団

震度5強程度の地震で崩壊の危険...。耐震偽装マンションの発覚当初から、共産党市議団は国会議員といち早く現場へ。居住者から要望を聞き、国土交通省と交渉を重ねるなど、行政責任を明確にした安全・救済策を求めています。12月議会では共産党の質問で、市が建築確認したマンションなど中高層建築物の構造計算書等を過去5年分にわたって再点検することを約束されました。



川崎区の町並み



川崎区で被害者から話を聞く共産党の佐野議員、畑野前参院議員、仁比参院議員、大森元衆院議員ら(11月26日)